

## 編集後記

臨床心理学部研究報告編集委員長 松田真理子

『臨床心理学部研究報告』第9集は論文2篇、研究ノート3篇、報告1篇を掲載することとなり、多くの投稿者ならびに、査読の労をおとりくださった先生方へ深く感謝申し上げます。

第9集では杉原先生、Levy先生による論文、大前先生、柴田先生、Levy先生による研究ノート、本学の非常勤講師でありユング派分析家であるWeiss先生と中学校教諭である北條先生の英文報告(名取先生によって翻訳)によって構成されており、各先生方の日頃の実践と研究が見事に融合し、優れた活力として読者の心に深い印象を与えてくれます。Weiss先生と北條先生は日本の代表的な古典のひとつである伊勢物語を臨床心理学の観点から読み解いておられ、名取先生の名訳によって古典に新たな息吹が吹き込まれ、3人の先生方の見事な連携によって普遍的な人間のテーマを浮かびあがらせて下さったように感じます。

世界に目を向けると、イギリスはEU離脱を選択し、アメリカの新大統領は就任式でTPP離脱を唱え、世界は自国の繁栄のみを第一義とする帝国主義に逆戻りする様相を呈しています。かつての大国の繁栄は植民地支配や奴隷制度という強者による弱者からの搾取で成り立っていた事実を考えると自国の繁栄のみを目指す大国の動向は世界中を負の連鎖に巻き込む危険性に充ち満ちています。日本は4人に1人が高齢者となり、若者の人口は減少の一途をたどっており、かつて経験したことのない超高齢化社会の中で我々は生きていかねばなりません。社会の大きな変化は大学の在り方や大学教育にも抗しがたい影響を与えており、私達は大学が果たす役割を現実と照らし合わせながら検討しつつ、このような時代背景だからこそ、大学としての久遠の理想を忘れてはならないと思います。

引き続き、学部紀要の社会的役割や教育的側面などを鑑み、内容のますますの充実をはかっていきたいと願っております。

## 執筆者紹介 (掲載順)

濱野清志	京都文教大学・臨床心理学部・臨床心理学科・教授
杉原努	京都文教大学・臨床心理学部・教育福祉心理学科・教授
Lawrence S. LEVY	京都文教大学・臨床心理学部・臨床心理学科・助教
柴田長生	京都文教大学・臨床心理学部・教育福祉心理学科・教授
大前暁政	京都文教大学・臨床心理学部・教育福祉心理学科・准教授
Ursula WEISS	京都文教大学非常勤講師, ユング派分析家
北條暁子	私立近江兄弟社中学校
名取琢自	京都文教大学・臨床心理学部・臨床心理学科・教授

## 2016年度 編集委員会

\*松田 真理子・長谷川 千紘 \*編集委員長

## 京都文教大学 臨床心理学部研究報告 第9集

平成29年3月31日 発行

発行 京都文教大学

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80

電話 (0774)25-2400

印刷 株式会社 田中プリント

〒600-8047 京都市下京区松原通麩屋町東入石不動之町 677-2

電話 (075)-343-0006